



S-Press

青陵 Hot Topics

第3号

2018.11.9



倉敷青陵高校は

創立110周年を迎えました

○ 創立110周年記念式典について

2018年9月28日（金）、岡山県立倉敷青陵高等学校が創立110周年を迎えることを記念して、式典および記念講演会が開かれました。倉敷市民会館で行われた式典は、多くの来賓の方々及び在校生・教職員が出席し、盛大に行われました。

110周年・・・長い年月です。その長い年月の間、青陵生を見守り続けてきた学び舎やグラウンドのことを思うと、どこか感慨深くなります。生徒会長が、生徒代表挨拶の中で、青陵高校の受け継いできた「伝統」について触れていました。

青陵高校には素晴らしい伝統が先輩から後輩へと受け継がれています。中学生の皆さんも「伝統」ある青陵高校で共に学びませんか？

○ 創立110周年記念講演会について

式典の後には、本校OBである京都大学大学院理学研究科教授 森 和俊氏による、記念講演会が行われました。「田舎者の少年がどのようにしてノーベル賞候補者になったのか？」という演題で行われた講演を通して、青陵生に熱いメッセージを送っていただきました。先生の研究内容の一端に始まり、少年・青年時代の挫折から得られた経験や、夢に向かって試行錯誤を重ねている研究者としての一面などお話は多岐にわたりました。素晴らしい講演をありがとうございました。

